

## 令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

京都府

行 事 名 称	文化財防火運動に伴う署団合同消防訓練
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 2 5 日（日）午前 9 時 3 0 分～1 0 時 3 0 分
実 施 場 所	柳谷観音 楊谷寺（京都府長岡京市浄土谷堂ノ谷 2）
主 催 者	乙訓消防組合本部・長岡京消防署・長岡京市消防団

## ■実施内容

## 訓練の想定

令和 8 年 1 月 2 5 日（日）午前 9 時 3 0 分ごろ、長岡京市浄土谷堂ノ谷 2 番地、楊谷寺本堂から出火し、折からの強風にあおられ、火勢は延焼拡大中であると想定。

## 訓練の内容

関係者による火災の発見、通報、初期消火（水消火器）、重要物品（模擬）の搬出、参拝者の避難誘導訓練を実施。乙訓消防組合長岡京消防署・長岡京市消防団による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

楊谷寺関係者（1 名）：初期消火。1 1 9 番通報。  
乙訓消防本部（4 名）：1 1 9 番通報を受け、各消防隊へ一斉指令。  
長岡京消防署（7 名）：出場、文化財搬出活動、火災防御活動。  
長岡京市消防団（3 8 名）：出場、文化財搬出活動、火災防御活動。

## 特に工夫した点

防火活動だけでなく、文化財保護を念頭に置いた文化財の搬出訓練を採り入れた。

## 問題点・課題

今後も、付近住民・参拝者に対する訓練の周知及び安全の確保を、より確実に行っていく必要がある。

## その他

文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、地元住民や消防団の文化財保護の意識を喚起することにつながっている。また、当該訓練は火災発生から文化財搬出、消火まで一連の流れを関係者が連携して確認する貴重な機会となっているため、今後も継続して実施する必要がある。

訓練風景

